



編集発行 第20号
群馬県立桐生工業高等学校
桐生市西久方町1-1-41
TEL (0277) 22-7141
FAX (0277) 46-4703
同窓会事務局 編集部
印刷 株式会社大間々印刷

新会長選出

（敬称略）

会長 蛭間謙次



同窓会総会におきまして、前会長八木橋様の後任として、この度同窓会会長に就任いたしました。もとより非力ではございますが、会員の皆様、事務局の先生方、副会長、幹事、支部長各位のご協力、ご理解、ご鞭撻をいただきながら、歴史ある桐生工業高校同窓会の発展のため全力を尽くして、その職責を果たしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、桐工卒業生の数は1万9千有余名となり、近い将来2万名になろうとしております。卒業生の数と会員名簿に記載されている会員数とは多少の差がありますが、住所等の移転により掌握できていない方々があります。会報発行・発送を通して卒業生の住所・氏名等のお知らせをお願いしております。隣接するみどり市の大間々町・東町と桐生市新里町・黒保根町の四町には、母校卒業生が千七百有余名の方々がおります。本部といたしましては、未結成の四町在住の皆様へ支部結成にご協力いただきますようお願いしているところであります。この一年、母校の卒業式や入学式・創立記念講演会等に出席させていただきましたが、在校生の諸々の集いの態度は立派だと思えます。服装や聴講の姿勢も良くなり、私語や雑談は全くなく、目の輝き、積極的で意欲的態度は、校内での日常の生活の一端が想像できます。校長先生はじめ諸先生方の日頃の努力の賜と感謝の気持ちで一杯になりました。願わくば部活動（スポーツ・文化芸術・科学）が、より一層活発になっていただければと思っております。同窓会の近況や母校の生徒の動向を述べさせていただきます。さらなる同窓会の発展と会員の皆様のご健勝と温かいご支援をお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

役員変更のお知らせ
(平成20年度分)

本部役員	会長	支担当	副会長	支担当
	蛭間 謙次	小池 正孝	武井庄太郎	田島 義弘
		中野 俊夫	八木橋 祥价	中野 幸三郎
		堀 照尉	柿田 卓二	金井 芳雄
		櫻井 勲夫	下山 登雄	園田 茂
		関西支部	四・五支部	三支部
		十二支部	十二支部	七支部
		常任幹事	七支部	七支部
		監査	七支部	七支部
		顧問	七支部	七支部
		支部長	三支部	三支部
		支部長	四・五支部	四・五支部
		ゴルフ大会役員	大会役員	実行委員長
			競技委員長	運営委員長
			武井庄太郎	義弘

校長挨拶

同窓会報発刊によせて

校長 木村哲嗣



同窓会報「桐生雷」の発刊を心からお慶び申し上げます。会員の皆様方に母校の充実・発展にご支援・ご協力をいただき、まして、心より感謝申し上げます。また、各同窓会支部総会及び総会につきましても大変お世話になりました。恒例のゴルフ大会も昨年同様、1500名を超す参加をいただき、桐工同窓会の皆さんの結束の大きさと日頃の連携・協力関係の強さを感じた次第であります。本校に赴任して、2年目を迎えました。振り返ってみますと、昨年度は伝統行事の寒中マラソン、

前会長挨拶

会長退任にあたり

前会長 八木橋 祥价



平成16年6月の総会に於いて池田前会長より会長職を引き継いで以来、2期4年の任期もつて退任すること致しました。在任中は、歴代役員を初め多くの先輩並びに同窓会員の皆さんには大変ご理解ご協力を頂き、心より感謝致している所であり、任期を全う出来ましたのも副会長及び百海事務局局長を始め事務局の皆さんの支えがあつての事と重ねて感謝して居ります。在任中の心に残るものとして、平成17年に春日井市で開催された

そして今年度は三年に一度の工謳祭が行われました。寒中マラソンは、桐生が岡公園周辺を全員でクルーズと走るものであります。完走後の大きな釜で作った豚汁給食は、毎年生徒に大変好評です。また工謳祭では、各工業科の課題研究の展示、風神・雷神・風舞ちゃん（今年度全国総文祭のマスケット）、1・2年の各クラス企画等、生徒が熱心に準備し、大盛會に終了することができました。大きな行事はもとより日々生徒は学習に部活動に熱心に取り組む、確実に成果を上げています。職員一同、同窓会諸氏の築いてこられた伝統を受け継ぎ、更に発展させるべく日々頑張っております。桐生生が持つ力を更に伸ばしたい。「勇気を持って継続的に取り組む」ように、機会あるごとに生徒には話をしています。今年度の顕著な活動として、資格取得では、前期ジュニアマイス

中部・静岡西支部の合同総会に初めて本部役が大挙して参加をし、翌日には愛知万博を見学した事でありました。また、開校以来初めて諏訪利成君がアテネオリンピックに出場し、6位入賞という快挙を成し遂げた事でありました。次に会報「桐生雷」について母校の現状と同窓会活動をより多くの同窓会員に知って頂くと共に、一層のご理解・ご協力を頂くことを目的に全会員に郵送にて配布を決めた事でありました。以上申し上げましたが、私にとりまして会長の職務は貴重な経験であり、人生の中で忘れることのない思い出となりました。改めて感謝とお礼を申し上げます。終わりに、我が母校同窓会の益々の発展と同窓生各位のご健勝を切に祈念し、退任の挨拶と致します。

総会

● 期日 平成20年6月21日(土)
● 会場 桐生市市民文化会館
4階スカイホール

右記の日程で、100名を超える会員の皆様にお集まりいただき、一部・総会議事、二部・講演会、三部・懇親会の三部構成で開催いたしました。一部総会議事は、八木橋会長を議長に19年度事業報告、会計報告、監査報告、支部活動報告を始め、平成20年度事業計画案、予算案、役員改選が満場一致で承認されました。

役員改選では、新会長に蛭間謙次氏34D、副会長に4名(小池正孝氏36D・武井庄太郎氏39D・田島義弘氏39D・中野俊夫氏42W)の方々が選出されました。前副会長であった中野幸三郎氏34Mは、監査に選任されました。

会報「桐雷」の会員への郵送配布についても(株)サラトの協力により3年目も実施する事になりました。会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

同窓会表彰者として、堀照尉様31Fに新会長蛭間氏より記念品が手渡されました。同窓会功労者として、前会長八木橋祥介33W・前副会長藤生高正30D・同中野幸三郎34M・同篠原章41A・前監査柿沼久太郎34Wの5氏に感謝状が贈られました。

二部の講演には、元同窓会長であられた佐藤富三氏17W(桐生商工会議所会頭)に「元気のある町づくり」と題して講演いただきました。二部では、出席者一同大いに懇親を深め、最後に校歌の大合唱ですべての行事・議事を終了致しました。

開校記念講演会

○演題 「豊かさや環境」
○講師 シマダ工務所 代表取締役 篠原 章 先生(41K・A)



創立75年目を迎え、開校記念講演会は、本校建設科1回生の篠原先生にお願いしました。先生は本校建設科卒業以来現在に至るまで長きにわたり、桐生の建設業界で働いてまいりました。現在は「シマダ工務所」の代表取締役をなさりながら6月の総会まで、同窓会副会長としてご尽力をいただきました。

本講演では、人間が、豊かさを求め、あらゆるものの開発・建設を続けてきたが、その陰で、たくさんの方の地球環境を破壊してきた。その事の反省に立って生活してほしいと。

一部・総会議事



二部・講演会



記念講演「元気のある町づくり」17W佐藤様

同窓会表彰



藍綬褒章受章し会長より銀盃を手渡される31F堀照尉氏

17回 親善ゴルフ大会

会場・桐生カントリークラブ

17回目を迎えた恒例の「親善」ゴルフ大会が8月27日(水)、桐生カントリークラブにて開催されました。参加者は154人と、県内はもとより県外支部の中部・埼玉・静岡・足利と多くの参加をいただきました。天候も暑くなく大変盛り上がりしました。

来年度は、8月23日(水)赤城カントリー倶楽部にて開催が決まっております。動き盛りのOBの皆さん、大先輩の方々と大いにプレーしてください。奮って参加をお願いいたします。

大会結果を報告いたします。

◆ 団体戦(上位5名・ネット合計)
優勝 4・5・6・11高 358・0
準優勝 笠懸支部 358・0
3位 第15支部 359・2



団体優勝 4・5・6・11支部合同
村田氏へ 優勝カップ

総会・ゴルフアラカルト



◆ 個人戦(ネット・敬称略)



個人優勝者 中野 幸三郎 氏

◆ ベストグロス賞
一般 田島 孝宏 73・0
シニア 高草木栄一 75・0

◆ 特別賞
グランドシニア
ベスグロ
櫻井秀夫 79・0



表彰式・パーティー
その他の賞
荒船真治17D

アテネの再来を!

日清食品グループ陸上競技部 諏訪利成選手

ロンドンオリンピックを目指す諏訪選手からのメッセージです。「いつも応援いただきありがとうございます。4年後

のロンドンオリンピックは、私の陸上人生の集大成にしたいと考えています。精神的にも肉体的にもピークにもっていきけるよう、これからのレースを大切に戦っていきます。

結果と課題を冷静に見極め、後悔のないよう日々の練習に励みます。」

白水監督の下、さらなる飛躍を期待しています。



化粧直しも耐震工事

第3期(3年目)耐震工事も終盤に近づき、本館全体が見えてきました。土木棟・体育館・本校舎と工事終了です。美しくなった桐工にお立ち寄りください。



ボーカルユニット「M」

夏川陽子 本名 久保田陽子さん H12・S

9月24日に「sing a song for ever」を発売した久保田さん。本校に來校し、ご挨拶、応援よろしくお願ひします。



学校だより ①



秋には、800mで国民体育大会に出場し8位入賞しました。陸上部は、顧問の他に永井コーチ(元ヤクルト陸上部)が指導しており、松島君は、3年間練習を休むことなく続けて来ました。卒業後は大学に進学し、好きな陸上を続けていきます。何かの時には、応援をお願い致します。

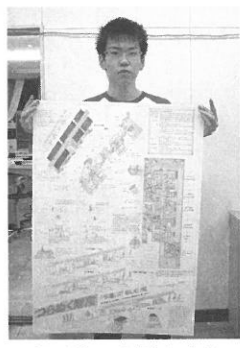


陸上1500m決勝 松島大翔君は、春の高校総体で1500mと800mに優勝し、2種目でインターハイ出場を勝ち取りました。



陸上800m決勝

インターハイ・国体に出場



優秀賞の大橋和也君

第55回日本大学全国高等学校・建築設計競技コンクールに応募して、見事に優秀賞(全国第3位に相当)を受賞した3年建設科の大橋和也君です。建築コースを選択して、昨年、2年生で奨励賞に入選しています。写真は、入選した作品を手になっています。

建築研究部

「料理、裁縫、赤ちゃんホイ!!」と、男子も女子も家庭科の授業で学んでいます。大先輩の皆さんはさぞ驚いていることでしょう。男女平等ですから!!

写真は、産まれたばかりの赤ちゃんを抱いて父親になった時の自分の心の学習風景です。

この他にもエプロンの縫製や調理実習を学び、生活のために必要な学習時間となっています。



ホイッ!! ホイッ!! ホイッ!!

家庭科で赤ちゃんホイ!!



自動車部作業風景
写真は最終調整しているスナップです。

本年も第28回HONDAエコノパワーカーレース大会に参加致しました。自動車部の晴の舞台です。

10月18・19日の日程でツインリンクもてぎのサーキット会場で開催。

参加台数は、全国から170台でした。本校は1台と85km/hで28位と確実に距離を伸ばしています。

写真は最終調整しているスナップです。



自動車部記念撮影

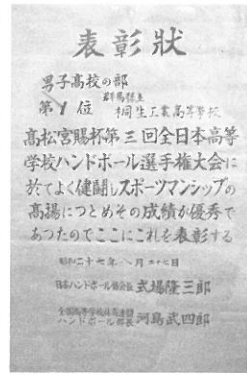
エコノパワー自動車部

学校だより ②

日本一の証



桐工高は体育学校と言われた時代の「日本一」の証。今はなくなつたハンドボール部の金字塔。



ラグビー部黄金時代

二度三度と廃部状態から復活し定着してきました。探してみれば、黄金時代の証が出てまいりました。北関東大会優勝です。



卓球部の強い証

学校対抗団体戦で見事優勝の証が!!この一枚ではとどまりませぬ。一度も絶える事なく現部員に受け継がれています。



4度目の甲子園出場

昭和35年夏の大会を制し、関東大会で優勝し、甲子園出場が決まつた証がこの賞状です。以来、脈々と受け継がれて、現在の部員達も甲子園出場を目標に日々練習に取り組んでいます。



あの時の賞状は?

今年からブラジル人元Jリーガーのマルキーニョ選手(図南クラブ)をコーチに迎え、練習に励んでいます。期待大!! 昭和45年に決勝まで進んだ優勝の証が見つかりませぬ!! 記録は残っています。

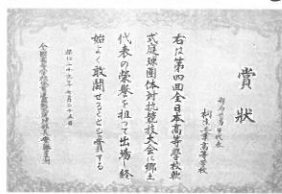


バレー部も強かった

当時6連破など無類の強さを誇っていました。現部は、ぎりぎりの部員数で毎日頑張つて練習に励んでいます。

テニス団体全国出場

平成15年にソフトテニス愛好会として再出発。現在は部に昇格し練習に励んでいます。賞状もたくさん残っております。一度なくなる大変です。



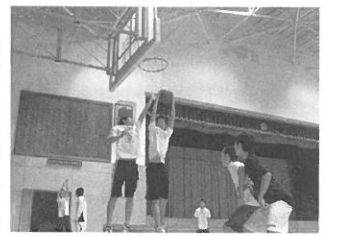
陸上の桐工高!!

まさに体育学校と言われた要因の一つが陸上部。右の写真は、62年総体で総合優勝。この年は、学校対抗でも1部優勝。数えたら数十枚。これだけの部でも部員数の減少は必然的におとずれています。同部の駅伝に至っては、全国7位2時間8分18秒と大活躍。本年も県下4位になり45回目の関東駅伝競走大会に出場します。OBの諏訪利成君は、ロンドンオリンピックを目指して活躍しています。OBの永井聡君のコーチの下、一歩ずつ上位入賞を目指しています。



復活!! 待ち遠しい バスケット部

北関東大会2位の証です。これまで何度インターハイに出場して来ました。優勝の二文字が聞けなくなつて久しいですね。復活を期し、新監督の下、練習はキビシ!!



少林寺拳法部

当時なかった新しい部も活躍しています。個人演武や組演武では、優勝・3位となり関東大会に出場しています。★左は、現在廃部になつてしまっている水球部とスケートクラブの証です。



事務局だより

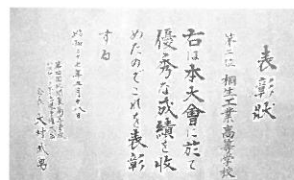
(株)サラトのご協力により三度、同窓会報「桐雷」をお届けできることになりました。今回は、発送経費の関係で昭和63年3月卒業生までの住所が判明している1万名の会員の方々です。今回も、協力金により発送経費が賄われますので、ご協力をお願い申し上げます。



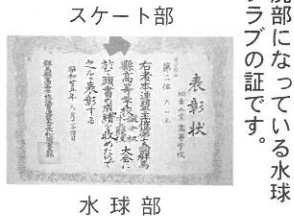
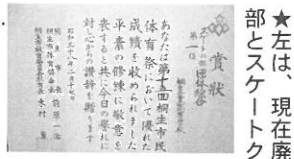
創立当時の校舎(昭和10年)

※住所不明者が3千名以上おります。今回該当学年の住所不明者名簿を同封しておりますので、情報をお寄せください。

学校・同窓会には古い資料が余りありません。ご提供いただける学校・同窓会に関係する古い資料・写真等がございましたら、事務局までご連絡ください。徳永達郎第一支部長より桐工創立前の染織学校新聞、星野利男前第十七支部長より桐工創立15周年史、菊谷菊雄先生ご家族より創立当時の写真を、また、卒業生の方々より出版本を多数、学校や同窓会へご寄贈いただいております。さらに、出版物、個展開催、歌手デビュー等々ご連絡いただいております。総会・役員会、支部総会、会報等でご紹介することもできますので、事務局まで一報ください。



優勝の二文字が聞けなくなつて久しいですね。復活を期し、新監督の下、練習はキビシ!!



水球部

少林寺拳法関東大会にて